



この新聞は、『少しでも環境に優しくできることはないか』と考え、『できることからやってみよう!!』と、私達が取り組んでいることを自己啓発も兼ねて皆さまに紹介しています。

比奈知ダム環境新聞

第30号

H23年 12月 28日(水)発行



晴れて絶好のマラソン日和!



2011名張ひなち湖紅葉マラソン大会!!

ひなち湖を駆け抜けて、大会を盛り上げました

●毎年11月下旬頃、名張市が主催する『名張ひなち湖紅葉マラソン大会』が行われます。これは、比奈知ダムのダム湖「ひなち湖」を舞台に、県内外から多くの市民ランナーが、フラットで走りやすい湖周コースを駆けるマラソン競技で、今年も11月20日に比奈知ダム右岸展望広場で開催されました。ランナーは、応援者で賑わうダム堤体をスタートし、素晴らしい紅葉を背景に湖畔を駆け抜けます。レース後も“お楽しみ抽選会”や、ボランティアの“豚汁サービス”等もあり、今年も602名(昨年の1.3倍)もの申し込みがありました(*^▽^*)

“天正みだれ太鼓”が大会を演出♪♪



環境整備もバッチリ!

給水設備の点検



ダム国道入口のレリーフを清掃

展望室から眺める景色は一見の価値あります★



温かい豚汁サービスで、冷えた身体もポッカポカ♡



“MILK運動”のボランティアの皆さん

●比奈知ダムでは、これまでダムの道路清掃、展望室などの開放、トイレ等の給水能力を調整するなど、施設環境を整えて大会運営に協力してきました。今年も、ダム職員も一緒に大会を盛り上げようと、他のダムからも参加を募り、なんと15名がランナーとしてエントリー! その甲斐あってか当日は、前日から降り続いた雨も大会開催時には止み、爽やかな秋晴れの中、511名のランナーと共に楽しく一日を過ごしました(♡▽♡)♪



【マラソンコース】

走って大会を盛り上げた



DAMUメンバー

お楽しみ抽選会

怪人20面相も選手を祝福!



おめでとう★



寒さを吹き飛ばす 元気いっぱいの スタートダッシュ!

●後日、主催者の反省会では、参加者へのアンケート結果などに基づく、今後の改善などが話し合われ、関係者のマラソン大会への熱意を感じました。私達は、皆さまの良好な水源を保つためにも“地域に人が集い、その場が親しまれ、愛されることが大切”と考え、今後も大会成功の環境づくりに努めて参ります。

